

2022-23 SEASON SCHEDULE

横浜キャノンイーグルス **HOST** **VISITOR**

第1節	12.18	SUN 14:30		コベルコ神戸スティーラーズ @ニッパツ三ツ沢球技場 (横浜市)
第2節	12.25	SUN 12:00		クボタスピアーズ船橋・東京ベイ @昭和電工ドーム大分 (大分県)
第3節	1.7	SAT 14:30		東京サントリーサンゴリアス @味の素スタジアム (東京都)
第4節	1.14	SAT 12:00		花園近鉄ライナーズ @花園ラグビー場 (大阪府)
第5節	1.21	SAT 12:00		NECグリーンロケッツ東葛 @ニッパツ三ツ沢球技場 (横浜市)
第6節 (交流戦)	1.28	SAT 14:30		埼玉パナソニックワイルドナイツ @熊谷ラグビー場 (埼玉県)
第7節 (交流戦)	2.4	SAT 14:30		リコーブラックラムズ東京 @ニッパツ三ツ沢球技場 (横浜市)
第8節 (交流戦)	2.18	SAT 14:00		東芝ブレイブルーパス東京 @昭和電工ドーム大分 (大分県)
第9節 (交流戦)	2.25	SAT 14:30		トヨタヴェルブリッツ @未定 (愛知県内)
第10節 (交流戦)	3.3	FRI 19:00		静岡ブルーレヴズ @秩父宮ラグビー場 (東京都)
第11節 (交流戦)	3.12	SUN 14:30		三菱重工相模原ダイナボアーズ @相模原ギオンスタジアム (神奈川県)
第12節	3.18	SAT —		クボタスピアーズ船橋・東京ベイ @江戸川区陸上競技場 (東京都)
第13節	3.25	SAT —		花園近鉄ライナーズ @昭和電工ドーム大分 (大分県)
第14節	4.9	SUN —		NECグリーンロケッツ東葛 @未定 (千葉県内)
第15節	4.15	SAT —		東京サントリーサンゴリアス @日産スタジアム (横浜市)
第16節	4.23	SUN —		コベルコ神戸スティーラーズ @花園ラグビー場 (大阪府)
FINAL	5.20	SAT —		プレーオフトーナメント決勝 @東京都内

SUPPORTERS CLUB 2023 会員募集中!

サポーターズクラブではチケットの先行・割引販売や、会員限定オリジナルグッズなど様々な特典をご用意しています。



入会特典

- 会員限定の入会特典グッズ
- オリジナル会員証
- ホストゲームチケット先行販売&先行入場
- 会員限定イベント参加権
- メールマガジン

お申し込みはコチラから



横浜キャノンイーグルスは横浜をホームエリア、大分をセカンドホームエリアとして活動するラグビーチームです。最新情報は公式Webサイト、SNSをチェック!

Web Site



canon-eagles.jp

Instagram



@canoneagles

Twitter



@Canon_Eagles

Facebook



CanonEagles

チケット好評発売中!

チケットのご購入はこちらから!



YOKOHAMA CANON EAGLES 観戦ガイド

2022-23 SEASON



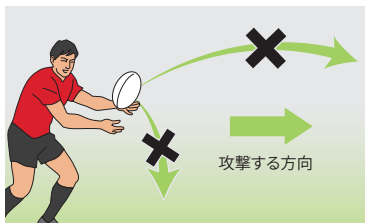
OFFICIAL PARTNER



基本ルール

ラグビーは各チーム15名、計30名の選手が敵と味方に分かれ、ボールを奪い合い、得点を競うチームスポーツです。試合時間は前半40分、後半40分の計80分。試合終了後は、敵と味方の境界は消え、お互いをたたえ合います。

15人 vs 15人 合計 80分



ラグビーはボールを基準に陣地を奪い合うスポーツです。ボールは常に攻撃側の先頭にあり、ボール位置を基準にオフサイドラインが定められます。ボールは前に投げない、落とさない。ボールより前にいる選手は攻撃に参加できません。



タックルやスクラムといった相手との激しい接触が多いスポーツです。だからこそ、危険なプレーや不正なプレーは禁じられています。肩の線より上へのタックルや、ボールを持っていない選手へのタックルは反則となります。

プレーの種類

前進

ボールを持って前へ！ボールをインゴールへと進めるプレー。



密集

タックルなどから始まるボール争奪戦！集団でボールを争奪する迫力満点なプレー。

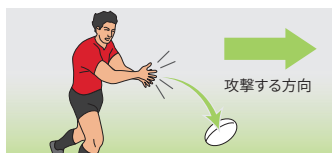


セット

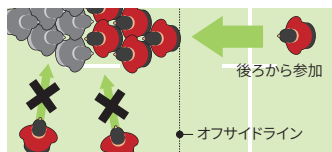
反則やミスなどで試合が止まった際、決められた形でボールを獲得する再開方法。



主な反則・ルール



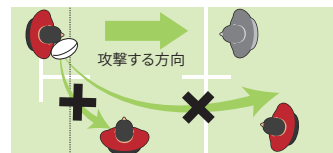
ボールを前方に落としてしまう。
→相手ボールのスクラム



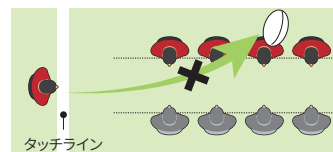
ボールより前にいる選手がプレーに参加する。
→相手ボールのペナルティキック



タックルされた後もボールを離さない。
→相手ボールのペナルティキック



ボールを前方にパスしてしまう。
→相手ボールのスクラム



ラインアウトやスクラムでまっすぐボールを投げない(入れない)。
→相手ボールのスクラムorラインアウト

ノットロールアウェイ

タックルした選手がその場から離れず、相手選手の妨害をする。
→相手ボールのペナルティキック

コラプシング

故意にスクラム・モールを崩す。
→相手ボールのペナルティキック

得点の種類



トライ
相手側のインゴールに手でボールを地面に着けたらトライとなります。



コンバージョンゴール
トライ成功で得られるキックの権利。キックの位置は、トライした地点とタッチラインの平行線上です。



ペナルティゴール
ペナルティキックは重い反則を受けた場合に与えられます。



ドロップゴール
プレーの流れの中で狙うゴールキック。一度ボールを地面に弾ませ、ワンバウンドしたボールを蹴ります。

シンビン

危険なプレーや反則を繰り返した場合に一時的(10分間)に退場となること。1試合で2度受けると退場(レッドカード)となる。



ハイタックル

肩より上にタックルする。大変危険なため、一発退場の可能性もあり。
→相手ボールのペナルティキック

オーバーザトップ

相手チーム側に倒れ込みながらボールを出させないように妨害する。
→相手ボールのペナルティキック

アーリーエンゲージ

スクラムでレフリーの「クラウチ・バインド」に続く「セット」の掛け声よりも早く組みに行く。
→相手ボールのフリーキック

ハンド

ラックやスクラムの中で地面にあるボールを手を使って運ぶ。
→相手ボールのペナルティキック



オブストラクション

ボールを持っていない選手が、ボールを持っていない相手選手を押ししたり掴んだり、ボールを持っている味方の前方で故意に立ち塞がるなど。
→相手ボールのペナルティキック

ホールディング

タックルした相手を離さない。
→相手ボールのペナルティキック

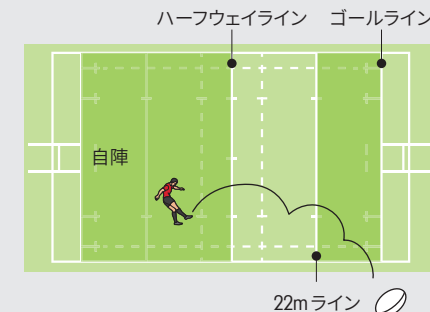
アドバンテージ

反則があっても、された方のチームが有利に進めている場合、レフリーの判断で試合を止めずに続行すること。

注目の新ルール

50:22 (フィフティ・トゥエンティツー)

「50」は中央のハーフウェイライン、「22」は22mラインを示します。ハーフウェイラインより手前(自陣)からキックしたボールが、バウンドして敵陣22mラインとゴールラインの間で外に出た場合、かつては「相手ボールのラインアウト」となっていたのが、新ルールでは「マイボールラインアウト」になるため、一気にトライチャンスとなります!ぜひご注目ください。



PR/NO.8
シオネ・ハラシ
Stone Hlasili
180cm/120kg/日本大学

PR
津嘉山 廉人
Rento Tsukayama
185cm/105kg/流通経済大学

PR
三好 優作
Yusaku Miyoshi
174cm/97kg/明治大学

HO
朴 成浩
Sungcho Park
175cm/97kg/明治大学

SH
松本 勇斗
Yuto Matsuki
175cm/78kg/麗共大学

SH
荒井 康植
Koki Arai
175cm/80kg/帝京大学

SH
山官 一史
Kazufumi Yamasuga
164cm/78kg/東海大学

SO
壽連 航平
Kohei Kire
175cm/83kg/近畿大学

SO
永富 健太郎
Kentaro Nagatomi
183cm/85kg/同志社大学

PR
安 昌豪
Chang ho Ahn
178cm/110kg/東海大学

PR
松岡 将大
Shota Matsuoka
181cm/128kg/近畿大学

PR
東恩納 寛太
Kanta Higashionna
178cm/115kg/帝京大学

PR
岡部 素人
Takato Okabe
180cm/105kg/関西学院大学

PR
杉本 達郎
Tatsuro Sugimoto
175cm/110kg/関西大学

HO
シオエリ・ヴァカラヒ
Sioeli Vakalahi
178cm/110kg/福岡工業大学

HO
庭井 祐輔
Yusuke Niwai
174cm/100kg/立命館大学

HO
川村 慎
Shin Kawamura
172cm/102kg/慶応義塾大学

SH
ファブ・テクラーク
Fab de Klerk
172cm/88kg/南アフリカ

SH
天野 寿紀
Toshiki Amano
170cm/80kg/帝京大学

SO
田村 優
Yu Tamura
181cm/92kg/明治大学

SO
小倉 順平
Jumpel Ogura
172cm/80kg/早稲田大学

1 3
PROP
プロップは「支柱」の意味。最前列でスクラムを支える屈強な選手たち

2
HOOKER
FWのリーダー的存在。スクラム・ラインアウトなど、すべての局面で活躍するスーパーマン

9
SCRUM HALF
攻撃の起点となるパス職人。無尽蔵のスタミナでボールをさばり続ける

10
STAND OFF
チームの司令塔。ゲームをリードする広い視野と判断力が求められる

LO
リアキマタギ・モリ
Liakimatagi Moli
197cm/144kg/ニュージーランド

LO
マックス・ダグラス
Max Douglas
201cm/112kg/オーストラリア

LO
コリー・ヒル
Cory Hill
196cm/117kg/ウェールズ

LO
久保 克斗
Katsuo Kubo
182cm/108kg/帝京大学

4 5
LOCK
チームで最も背が高い選手が担う。ラインアウトの空中戦で力を発揮

FW フォワード
スクラムを組む8人。ラインアウトや密集でのボール争奪戦が多いため、体格の大きな選手が多い

BK バックス
パス、キック、ランを駆使して前進し、トライを奪いに行く。広い視野とスピードが求められる

YOKOHAMA CANON EAGLES
2022-23 SEASON

PLAYERS
選手一覧

公式マスコット
カノンちゃん
Kanon chan

監督
沢本 敬介
Kaisuke Sawaki

1 2 3 フロントロー
4 5 セカンドロー
6 7 バックロー
8 ハーフバック
9 10 スリークォーターバック
11 14 フルバック

CTB
ジェシー・クリエル
Jesse Kriel
186cm/93kg/南アフリカ

CTB
江藤 良
Ryo Eto
181cm/94kg/明治大学

CTB
田畑 凌
Ryo Tabata
177cm/93kg/京都産業大学

CTB
南橋 直哉
Naoya Minamihashi
178cm/98kg/帝京大学

CTB
ウィリアム・タカヤウ
Viliame Takayawa
184cm/103kg/流通経済大学

CTB
ユスuke カジムラ
Yusuke Kajimura
181cm/95kg/明治大学

CTB
バウリ・リッチー
Richie Havili
178cm/98kg/花園大学

12 13
CENTER
攻守においてハードワークを続け、チームに勢いをもちます

11 14 **WTB** ウイング
15 **FB** フルバック

FL/NO.8
杉永 亮太
Ryota Suginaga
184cm/100kg/帝京大学

FL/NO.8
嶋田 直人
Naoto Shimada
181cm/99kg/立命館大学

FL/NO.8
ソセフォ・ファカタヴァ
Sosefo Fakatava
186cm/112kg/福岡工業大学

FL/NO.8
吉田 大亮
Daisuke Yoshida
186cm/102kg/東海大学

LO/FL/NO.8
コーバス・ファンダイク
Kobus van Dyk
196cm/108kg/南アフリカ

LO/FL/NO.8
安井 龍太
Ryuta Yasui
187cm/105kg/東海大学

LO/FL/NO.8
ミツェル・ブラウン
Mitchell Brown
194cm/110kg/ニュージーランド

FL/NO.8
アマナキ・レイ・マフィ
Amanaki Ielei Mafi
189cm/112kg/花園大学

6 7
FLANKER / NUMBER 8
ボールある所にフланカーあり。常に動きつづける仕事人

WTB/FB
高木 一成
Kazunori Takagi
176cm/84kg/慶応義塾大学

WTB/FB
山田 聖也
Seiya Yamada
173cm/81kg/近畿大学

WTB/FB
猿田 湧
Yu Saruta
184cm/88kg/明治大学

WTB/FB
薬師寺 晃
Koki Yakushiji
175cm/85kg/帝京大学

WTB/FB
松井 千士
Chihito Matsui
183cm/88kg/同志社大学

WTB/FB
ルテル・ラウララ
Luteru Laulala
182cm/97kg/ニュージーランド

WTB/FB
エスピー・マレー
S.P. Marais
185cm/94kg/南アフリカ

WTB/FB
竹澤 正祥
Masayoshi Takezawa
176cm/86kg/日本大学

WTB/FB
中川 和真
Kazuma Nakagawa
173cm/78kg/大東文化大学

WTB/FB
イノケ・ブルア
Inoke Burua
178cm/95kg/流通経済大学

WTB/FB
山本 雄貴
Yuki Yamamoto
177cm/80kg/同志社大学

11 14
WING / FULLBACK
チームのトライゲッター。ラストパスをもらいトライラインまで俊足で駆け抜ける

15
WING / FULLBACK
守備では最後の砦であり、チャンスと見れば果敢に攻撃に参加する

*ユニティティバックス